

履 歴 書

平成 29 年 10 月 1 日現在

フリガナ	オオサキ ハナコ		写真貼付 1. 縦4cm×横3cm 2. 上半身 3. 最近 3 ヶ月以内に撮影したもの
氏名(本名)	大崎 花子		
英字	OOSAKI Hanako		
※通称等の使用有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 (有の場合は下記欄へ記入してください)		
フリガナ	タチバナ ハナコ		
氏名(通称等)	橘 花子		
英字	TACHIBANA Hanako		
	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	●● 年 ● 月 ● 日生 (満 ●● 歳)	性別 男・ <input checked="" type="radio"/> 女
フリガナ	トウキョウト シナガワク オオサキ	電話(自宅) : 03-●●●●-●●●●	
現住所	〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16	電話(携帯) : 090-●●●●-●●●●	
		E-mail : ●●★@ris.ac.jp	

1. 学歴

(高等学校より記入)

年 月(和暦)	学 校・学 部・学 科・専 攻 名
平成○年○月	東京都立○○○○高等学校 卒業
平成○年○月	○○大学○○部○○科 入学
平成○年○月	○○大学○○部○○科 卒業
平成○年○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻修士課程 入学
平成○年○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻修士課程 修了
平成○年○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士後期課程 入学
平成○年○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士後期課程 単位取得満期退学
平成○年○月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士後期課程 修了

2. 学位 (学士より記入)

学位名	取得年月日 (和暦)	取得大学・機関	論文題目
学士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
修士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
博士 (〇〇学)	平成△年△月△日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

3. 職歴

就職年月日 (和暦)	退職(異動)年月日 (和暦)	機 関 名 等	
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学文学部 助手	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学教育学部 助手	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	日本学術振興会特別研究員	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇〇〇専門学校〇〇学科 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学文学部 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	東京都立〇〇〇総合研究所 主任研究員	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇〇〇大学教育学部 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学文学部 講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	現在に至る	〇〇〇〇大学人間科学部 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学〇〇学部 准教授	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	現在に至る	〇〇大学〇〇学部 教授	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	年 月 日	〇〇大学大学院〇〇研究科 M☉教授	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	年 月 日	〇〇大学大学院〇〇研究科 D☉教授	専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
年 月 日	年 月 日		専任・非常勤・兼任
現 職		〇〇大学〇〇学部 教授	

4. 免許・資格

取得年月(和暦)	取得免許・資格
平成〇年〇月〇日	高等学校教諭一種免許状(公民) (平成〇年高一普第〇〇〇号)
平成〇年〇月〇日	中学校社教諭一種免許状(社会) (平成〇年中一普第〇〇〇号)

5. 賞罰

年月日(和暦)	内容・機関等
平成〇年〇月〇日	平成〇年度日本〇〇学会研究奨励賞

6. 学会活動および社会的活動

年月～年月(和暦)	学会・団体の機関名, 役職名等
(学会活動)	
平成〇年4月～現在に至る	日本〇〇〇〇学会会員
平成〇年4月～平成〇年〇月	日本〇〇〇〇学会会員
平成〇年4月～現在に至る	〇〇〇〇会会員 同理事
平成〇年4月～現在に至る	日本〇〇〇〇〇学会会員
平成〇年7月～現在に至る	〇〇〇〇学会会員 〇〇学会誌『〇〇学研究』編集委員
平成〇年5月～現在に至る	〇〇〇〇〇〇研究会会員
平成〇年2月～現在に至る	〇〇〇〇〇〇〇学会会員
(社会的活動)	
平成〇年4月～現在に至る	〇〇市〇〇審議会委員
平成〇年4月～平成〇年〇月	〇〇講座講師

7. 研究業績

著書・論文・学会発表等の別	題 名	発行又は 発表年月(和暦)	発行所又は 発表場所	掲載書・誌名等
著書 (単著)	〇〇〇〇入門	平成〇年〇月	〇〇出版	pp. 500
(共著)	総合学習のためのポートフォリオ評価(第1章、第2章)	平成〇年〇月	〇〇書店	pp. 7-35
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇出版	pp. 500
(共同執筆)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇社	pp. 500
(共編著)	産業カウンセリングの過程と技法(〇〇、〇〇、〇〇編著 産業カウンセリング入門)	平成〇年〇月	〇〇書房	pp. 61-72
(分担執筆)	理想の学校を実現するには(〇〇〇〇編「本当の生きる力」を与える教育とは)	平成〇年〇月	〇〇社	pp. 233-270
論文 (単著)	小学生の学校での意欲に関する研究	平成〇年〇月	〇〇研究会	Journal of 〇〇〇, Vol. 16, pp5-11
(共著*)	母親面接に教師が同席することの意義	平成〇年〇月	〇〇学会	〇〇学研究, 66巻, pp. 14-20
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇学会	〇〇〇誌, 87巻, pp. 2-10
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(共著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(共著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(共著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(共著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(共著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
(単著)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇

※行が足りない場合は追加してください。

著書・論文・学会発表等の別	題名	発行又は 発表年月(和暦)	発行所又は 発表場所	掲載書・誌名等
翻訳 (単独訳)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○出版	
(共訳)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○社	
報告書 (共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○委員会	1993 年度○○ ○研究費報告書
学会発表 (単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○大学	第 55 回○○○ ○学会
(共同※)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○大学	第 10 回○○○ ○学会
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○大学	第 25 回○○○ ○学会
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○大学	第 43 回○○○ ○学会
(共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○	平成○年○月	Boston	IX International Congress of Psychology.
科研費 (単独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○	平成○年度		
(共同※)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○	平成○年度		
外部資金受給実績 (20,000,000 円)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (20,000,000 円)	平成○年度		

※行が足りない場合は追加してください。